



ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会 〒251-0026 藤沢市鶴沼東8-2 秩父宮記念体育館内

URL <http://www.fujisawa-taikyo.org/>

第34回

スポーツ人の集い

主催 藤沢市体育協会・藤沢市・藤沢市教育委員会
共催 (公財) 藤沢市みらい創造財団

平成31年2月16日、藤沢市民会館小ホールにて平成30年度第34回「スポーツ人の集い」が開催されました。本年度も日頃第一線で競技や指導に活躍されている方々が一堂に会しました。

第一部 講演会

第一部では元ラグビー日本代表キャプテンの廣瀬俊朗氏より「なんのために頑張るのか」と題し、ラグビーワールドカップ2015において、日本代表が過去2回のワールド杯



講演中の廣瀬俊朗氏

優勝経験を持つ優勝候補の南アフリカ代表に対していかにして勝利を手にしたのか、また何のために勝ちたいのか熱く語っていただきました。時折冗談も交えて会場を笑いに包みながら、巧みな戦術やチームのパフォーマンスを高める方策の話に皆さん聞き入り、大変貴重なご講演をいただきました。

第二部 式典

第二部の式典では栄えあるスポーツ栄誉賞を陸上競技のクレイアール竜波選手とスポーツクライミングの土肥圭太選手が受賞されました。

スポーツ栄誉賞



クレイアール竜波 (陸上)

第73回国民体育大会

少年 男子共通 800m 優勝

第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会男子 800m

1分50秒05 優勝

(高校日本新記録)

(高校日本新記録)



土肥圭太 (山岳・スポーツクライミング協会)

日本選手権リード競技大会

2018 男子 3位

第3回ユースオリンピック

競技大会 男子総合 1位

体育功労者



宮治敬二 (サッカー)

1987年に、藤沢市サッカー

協会理事に就任し、日韓国際親

善サッカー大会の監督を長く務

め、少年サッカーの普及・指導

に貢献されました。さらに、社

会人委員会も担当し、2009年に副理事長に就

任してからは、社会人リーグのマネジメントを確

立し、円滑で公正な運営に努められました。

現在は理事として社会人の大会運営に携わって

います。

鈴木和夫 (テニス)



昭和52年、藤沢市テニス協会発

足に尽力され、永年にわたり協

会の要職を歴任し、事業の振興

普及に尽力されました。

現在は監事として健全な運営

を監督しています。

優秀選手

合田陽菜 (陸上)

第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

女子4×400mR 優勝

入江明歩 (陸上)

第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

女子400m 3位

高島咲季 (陸上)

第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

女子4×400mR 女子400m 優勝

高島菜都美 (陸上)

第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

女子4×400mR 優勝

- 小堀倭加 (水泳) 第94回日本選手権水泳競技大会競泳競技 女子400m自由形 2位
- 鈴木海渡 (水泳) 女子1500m自由形 2位
- 鈴木楓花 (水泳) 第73回国民体育大会水泳競技 男子400mメドレーリレー 2位
- 須田悠介 (水泳) 第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会ソロデュエット3位
- 眞野秀成 (水泳) 第86回日本高等学校選手権水泳競技大会 男子50m自由形 3位
- 眞野秀成 (水泳) 第86回日本高等学校選手権水泳競技大会 男子100m背泳ぎ 2位
- 阿部桃子 (山岳・スポーツクライミング) 第9回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 女子 2位
- 伊藤寛太郎 (山岳・スポーツクライミング) 日本ユース選手権リード競技大会2018 2001年2002年生 ユースA男子 1位
- 伊藤寛太郎 (山岳・スポーツクライミング) IFS世界ユース選手権モスクワ2018 2001年2002年生 ユースA男子リード 12位
- 伊東そら (山岳・スポーツクライミング) ボルダリングユース日本選手権鳥取大会2018 2005年2006年生 ユースC女子 2位
- 小西 桂 (山岳・スポーツクライミング) IFS世界ユース選手権モスクワ2018 2001年2002年生 ユースA男子リード3位
- 菅原亜弥・松藤藍夢 (山岳・スポーツクライミング) 2001年2002年生 ユースA男子ボルダリング 1位
- 阿部 守 (柔道) 第73回国民体育大会・山岳競技 少年少女ボルダリング 1位
- 木元献治 (柔道) 2018年日本ベテランズ国際柔道大会 M8 66kg級 3位
- 斎院志津子 (柔道) 2018年日本ベテランズ国際柔道大会 M7 60kg級 優勝
- 佐藤政一郎 (空手道) 2018年日本ベテランズ国際柔道大会 F8・9 52kg級 優勝
- 六戸珠子 (空手道) 第14回全日本空手道競技大会 男子組手 第1部1-1-4 準優勝
- 六戸珠子 (空手道) 第18回全日本少年少女空手道選手権大会 男子組手 第1部1-1-3・4 3位

- 小学5年生女子形 3位
- 早田笑美里 (空手道) 第7回関東少年少女空手道選手権大会 小学4年生女子形 優勝
- 森下 鈴 (空手道) JOCジュニアオリンピックカップ 彩の国杯第12回全国中学生空手道選抜大会 中学2年生女子形 優勝
- 小林ほの香 (テニス) 全日本ジュニアテニス選手権18歳以下 準優勝
- 塩見芳彦 (テニス) 第80回日本商業開発杯全日本ベテランテニス選手権18歳以下 準優勝
- 川上倫平・田中瑛大 (テニス) 全日本ジュニアテニス選手権18歳以下 準優勝
- 服部陸太 (ヨット) 2018 Laser All Japan Championships レーザラジアルクラス 総合3位
- 吉岡美帆 (ヨット) Sailing's World Cup Series Enoshima 470級女子 準優勝
- 吉岡美帆 (ヨット) (セーリング) ワールドカップ江の島大会2018 470級女子 優勝
- 羽ヶ崎匠海 (ボウリング) 第32回オール関東ジュニアボウリングトーナメント 高校生男子の部 優勝
- 安藤智俊 (アーチェリー) 第51回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会 リカブ壮年男子の部 3位
- 石井美紀 (バウンドテニス) 第13回関東ブロックバウンドテニス選手権大会 シングルス・フリーの部 優勝
- 首藤智恵 (バウンドテニス) 第36回全日本バウンドテニス選手権大会 シングルス・フリーの部 2位
- 首藤智恵 (バウンドテニス) 第13回関東ブロックバウンドテニス選手権大会 ダブルス・ミドルの部 優勝
- 小菅敬子・武井 玲 (バウンドテニス) 第13回関東ブロックバウンドテニス選手権大会 ダブルス・フリーの部 優勝
- 栳沢実里 (サーフィン) 第53回全日本サーフィン選手権大会 ロングウェイメン 2位
- 小松貴史 (サーフィン) 第53回全日本サーフィン選手権大会 BBメン・クラス 3位
- 柳沢裕次 (サーフィン) 第53回全日本サーフィン選手権大会 ロングボードメン 優勝

- 山崎市朗 (サーフィン) 第53回全日本サーフィン選手権大会 ロングマスター 優勝
- 加藤真央 (カヌー) 平成30年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会 女子カヤックフォア (WK4) 500m 3位
- 河端風花 (カヌー) 全国少年少女カヌー大会 女子5・6年生普及艇 2位
- 武田耕一 (カヌー) 平成30年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会 男子カヤックフォア (K4) 1000m 1位
- 湘南Neta (バレーボール) 第9回全国サインテージ's交流大会 60歳以上の部CTーナメント 準優勝
- 青年藤沢 (バレーボール) 第67回全国青年大会 バレーボール競技 9人制女子 準優勝
- 日本サーフィン連盟湘南藤沢支部 (サーフィン) 第53回全日本サーフィン選手権大会 パドルリレー 優勝
- 日本サーフィン連盟湘南藤沢支部 (サーフィン) 第53回全日本サーフィン選手権大会支部総合 2位
- 菊池涼香 (陸上) 第56回神奈川県高等学校総合体育大会 女子走高跳 優勝
- 鈴木陸斗 (陸上) 第34回全国小学校陸上競技交流大会 神奈川県予選会 共通男子走高跳 優勝
- 松添基理 (陸上) 第73回神奈川県陸上競技選手権大会 男子走高跳 優勝
- 天野宏哉 (卓球) 全国高等学校総合体育大会卓球競技の部 神奈川県予選 男子シングルス 優勝
- 天野宏哉 (卓球) 全国高等学校総合体育大会卓球競技の部 神奈川県予選 男子ダブルス 優勝
- 清水禎児 (水泳) かながわスポーツマスターズ水泳競技大会 兼日本スバタマスタースターズ記録会(一般) 1000mバタフライ (45~49歳) 優勝
- 近藤美七海 (山岳・スポーツクライミング) 第24回クライミングコンペオール神奈川エキスポアートジュニア女子 1位
- 柴沼 潤 (山岳・スポーツクライミング) 第4回ボルダリング神奈川カップ エキスポアート男子 1位
- 濱田琉誠 (山岳・スポーツクライミング) 第10回神奈川カップキックスクライミングコンペリード1位
- 堀内美和・神尾初江 (柔道) 2018年神奈川県形柔道選手権大会 柔の形 優勝
- 武藤璃海 (パドミントン) 第56回神奈川県高等学校総合体育大会 パドミントン競技 団体戦 優勝
- 板垣紀恵 (空手道) 第18回神奈川県空手道マスターズ競技会 県選考会 女子形2部 組手3部 優勝
- 岩見華連 (空手道) 第24回神奈川県少年少女空手道選手権大会 小学2年生女子形 優勝
- 大島海那 (空手道) 第24回神奈川県少年少女空手道選手権大会 中学1年生女子組手 優勝
- 六戸勇斗 (空手道) 第50回神奈川県空手道選手権大会 少年男子組手個人戦 優勝
- 少 兼 第73回国民体育大会神奈川県予選会 小学5年生男子形 優勝
- 原田明莉 (空手道) 第24回神奈川県少年少女空手道選手権大会 小学3年生女子組手 優勝
- 諸橋 陸 (空手道) 第24回神奈川県少年少女空手道選手権大会 小学2年生男子形 優勝
- 横谷優花 (空手道) 第24回神奈川県少年少女空手道選手権大会 小学3年生女子組手 優勝
- 岩見 亮 (テニス) 第67回神奈川県テニス選手権大会 男子55歳以上シングルス 優勝
- 田村 正 (テニス) 第67回神奈川県テニス選手権大会 男子60歳以上ダブルス 優勝
- 藤原慎一 (テニス) 第67回神奈川県テニス選手権大会 男子55歳以上ダブルス 優勝
- ヘルナンデス薫・佐藤芳香 (テニス) 第67回神奈川県テニス選手権大会 女子50歳以上ダブルス 優勝
- 大石莉央 (ボウリング) 第19回オール神奈川ジュニアボウリングトーナメント 中学生・男子の部 優勝
- 大石怜生 (ボウリング) 第19回オール神奈川ジュニアボウリングトーナメント 中学生・男子の部 優勝

優秀団体

敢闘選手

- トーナメント 小学生・男子の部 優勝
菅野直人(ポウリング)
- 第48回神奈川県新聞社優勝旗争奪ポウリング
競技大会オールエベンツ男子の部 優勝
豊村妃己(ポウリング)
- 第19回オール神奈川県ジュニアポウリング
トーナメント 小学生・女子の部 優勝
村上武男(ポウリング)
- 第48回神奈川県新聞社優勝旗争奪ポウリング
競技大会、シニアオールエベンツ男子の部 優勝
遠藤海之流(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
小学5・6年生男子普及艇シングル(F・K) 優勝
小出真ノ介(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
小学男子カヤックシングル(R) 優勝
高橋克也(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
成年男子カヤックシングル(K) 優勝
手代木絵美里(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
中学女子カヤックシングル(R) 優勝
中村健一(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
全男子共通艇種自由(R) 優勝
本宿 零(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
少年女子カヤックシングル(W・K) 優勝
宮木清子(カヌー)
- 第54回神奈川県カヌースプリント選手権大
会兼第73回国民体育大会神奈川県予選会
全女子共通艇種自由(W・K) 優勝

敢闘団体

- 藤沢市卓球協会
a11かながわスポーツゲームズ
第9回神奈川県市町村対抗卓球大会
団体戦 優勝
- Crane(サッカー)
第42回神奈川県市サッカー大会 優勝
藤沢市立藤ヶ岡中学校サッカー部
第52回神奈川県中学校総合体育大会
第152回神奈川県中学校サッカー大会
第61回神奈川県中学校サッカー大会 優勝
鶴沼高等学校バドミントン部男子
第56回神奈川県高等学校総合体育大会
バドミントン競技 優勝
藤沢ラグビースクールジュニア(中学)

第三部 レセプション

藤沢市民
会館 第一展
示ホールに会
場を移し、受賞
者、加盟団体
関係者、来賓の
方々ならびに
講演者の廣瀬
氏にもご参加
いただき、賑や
かな交流の場
となりました。
(鎌田)



平成30年度藤沢スポーツ賞受賞者

加盟団体会長会報告

平成31年1月13日に藤沢商工会館ミ
ナパークにて、藤沢市体育協会主催の32
加盟団体の会長を招いて、藤沢市体育協
会の現状報告を目的とした加盟団体会
長会を開催しました。



大縫会長

一部は体育協会
大縫会長の開会挨拶後、八幡理事長より現在進めている「藤沢市スポーツ5団体の統合に向けて」の話し合いについて中間報告と4部会(総務事業部・財務部・広報部・強化普及育成

平成30年度賛助会員

個人107件 団体39件

支援部)の取組み状況報告と東京オリン
ピック・パラリンピック開催準備室室長赤
坂政徳氏により「東京オリンピック・パラ
リンピック競技大会に向けて」と題した、
江ノ島セーリング競技の準備進捗状況
などのお話しがありました。二部では鈴木
市長他、ご来賓のご挨拶と各加盟団
体より各団体の活動状況の紹介と団
体で活躍している優秀選手の紹介等、ご
出席のご来賓、会長等と和やかに懇親が
深まり、今後も加盟団体会長と体育協
会が協力し合い、藤沢市の地域スポーツ
活動の活性化にご理解とご協力を強く願っ
ています。(広報部)

全てのスポーツ人を応援します

藤沢市医師会

健康スポーツ医部会
南・北 休日診療所

医師会ホームページから
診療科毎に病院・医院をえらべます



医療機関検索はこちら

本年度もご入会いただき
ありがとうございました

- 昭・栗原幸浩・石曾根和幸・林修司・藤田
俊造・廣川亜希子・新村幸裕・八幡満夫・
齋藤拓也・今村もえこ
- 団体会員のご芳名(順不同・敬称略)
太極拳連盟・ハンドボール協会・弓道協
会・バウンドテニス協会・グラウンドゴ
ルフ協会・ソフトテニス協会・(株)櫻井興
業レストランふじ・ラグビーフットボ
ール協会・剣修館川崎道場・横浜日野自
動車(株)・中央機工(株)・ゲートボール連合
バスケットボール協会・山岳スポーツ
クライミング協会・サーフィン協会・ダ
ンススポーツ連盟・修武会代表竹内迪
子・アーチェリー協会・柔道協会・卓球
協会・剣道連盟・ポウリング協会・野球
協会・バドミントン協会・テニス協会
スキー協会・ヨット協会・サッカー協会
サッカー協会社会人委員会・サッカー
協会高校委員会・サッカー協会中学委
員会・サッカー協会少年委員会・サッカ
ー協会女子委員会・カヌー協会・ゴルフ
協会・体操協会・陸上競技協会・射撃協
会・水泳協会(加盟団体については藤沢市略)

2020 江の島セーリング競技の成功を目指して

平成30年12月1日(土)「2020江の島セーリング競技の成功を目指して」が藤沢市民会館第一展示ホールで開催されました。

会場には当時の競技会場写真や聖火ランナーの資料などが展示される中、午後1時から第一部講演会が開催されました。

鈴木恒夫藤沢市長の開会挨拶、来賓者からは松下市議会議長、平岩教育長からいよいよ来年に迫った2020江の島セーリング競技の成功を目指し盛り上げて行く旨をご挨拶にて頂き、参加者一同身が引き締まる思いに包まれました。

講演会は、リオ五輪セーリング選手トヨタ自動車東日本株式会社の本株式会社の牧野幸雄氏によるセーリングの魅力、自国しかも江ノ島での開催の意義について講演を頂き会場



講演中の牧野幸雄氏

も熱気に包まれました。

第二部懇親会では各加盟団体から2020に向けて、藤沢市ゆかりの有望選手の紹介があり、参加者一同期待の中で更なる応援ムードが高まりました。

第一部・第二部を通して自国しかも藤沢市でのオリンピック再開催が1年半後に迫った期待と興奮を終始感じ、藤沢市スポーツ関係者が一体と成って「2020江の島セーリング競技の成功を目指す」事の意義を確認するイベントと成りました。(細谷)

児童体操祭

～しっかり讚えたい～

体操協会主催の大会は、年2回あります。どちらも、毎年、多くの小学生が参加してくれます。その中でよい成績を残した人には、大きな表彰状がみんなの前で、一人一人に授与されます。



小学生に限らずですが、頑張りを認められて表彰されるということは、とても嬉しいことであり、一生に残る経験だと思います。大会運営側は、そのために、子どもたちの喜ぶ姿を楽しむに、いつも時間に追われながら表彰状を作成しています。

一人一人にしっかりと表彰状を渡したい、その思いから、今年の児童体操祭では、ITを活用した採点集計に取り組みました。まだ試行段階ですが、引き続きブラッシュアップし、子どもたちの笑顔を見られ続ける大会を続けていきたいと思ひます。(体操協会)

第9回 湘南藤沢市民マラソン2019 ボランティア活動

平成31年1月27日の市民マラソンに体育協会加盟団体と一般募集で募った約1200名のボランティアが6時30分に江ノ島周辺の集合場所に集合し、活動の説明後、各係りの誘導場所に移動しました。親子ランと10マイルの約9000名が安全に走れる為にコースの道路と歩道の小石やゴミ拾いから整えました。

当日は晴天に恵まれ暖かい太陽の光を受けて、親子ランと10マイルのランナーが楽しく、また奮闘の中、私達ボランティアの活動で快適に走れたのではないだろうか。沿道で応援の皆様のご理解とご協力を得て、事故も無く無事に終らせたことを感謝します。平成最後の市民マラソンのボランティアの皆様、お疲れ様でした。(加盟団体ボランティア参加者)

健康コラム

カルシウムで骨の健康を維持しましょう!

管理栄養士 吉川恵美

「骨の健康」に欠かせないカルシウム。皆さんは普段意識をして食べていますか?日本人の摂取量は未だ不足がちな傾向があり、十分な量をとっていくことが年齢を重ねても元気に過ごすための課題の一つになっています。骨は一度弱くなると元に戻すのが困難なため、若い時からいかに「維持」できるかがポイントです。

では十分なカルシウムをとるためのコツは?効率良い方法は乳製品を食べること。コップ1杯の牛乳あるいはヨーグルト1個など、何か1つを毎日とるよう習慣付けましょう。同時に豆腐や納豆、豆乳などの「大豆製品」も重要なカルシウム源となります。そして見落としがちなのは小松菜などの色の濃い葉物野菜。他の健康効果も高いので、積極的に食べたいですね。

普段は目に見えない骨の健康、コツコツとした積み重ねでしっかり守っていきましょう!

編集後記

101号の発行にあたり、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。スポーツ人の集いも恙なく終わり、この号が出る頃は新年度となつて新たにスポーツを始め活躍を志す人々も多くいる事でしょう。

2019年に入り、いよいよ2020東京オリンピック・パラリンピックまで500日を切りました。選手の皆さんが活躍できることを心から願っています。(細谷・鎌田)